

第3学年 理科

教科のねらい

- ① 自然界で起こる現象に対する関心を高め、それらの事象の科学的なしくみを関連付けながら、科学的な説明を行ったり考えたりする力を養う。
- ② 人間も自然の中の一部であることを理解して、自然環境と生命を尊重しようとする心を養う。
- ③ 科学的な面だけでなく、社会的な面も含めた見方や考え方を身に付ける。
- ④ 観察・実験の精度を向上させ、わかりやすくまとめる力を高める。
- ⑤ 自然の事物・現象についての理解を深め、他分野にまたがる知識を身に付ける。

☆学習を進めるに当たって

使用 教材	教科書 未来へひろがるサイエンス3・マイノート（啓林館） 副教材 理科便覧（浜島書店） 理科の自主学习（新学社）	持 ち 物	教科書 教科書分冊の 「マイノート」 「理科便覧」 ノート
学 習 の 進 め 方	《確かな学力を身に付けるには》 ○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭、体、心もしっかり使って学習しよう。 ○授業や観察・実験には集中して積極的に取り組もう。黒板の内容や観察・実験結果を正確に記録しよう。 ○落ち着いてじっくり考え、自分の意見をもち、積極的に発表しよう。 ○分からないところは調べたり、先生に質問したり、友達に聞いたり、自分で調べたりしてそのままにしておかないようにしよう。 ○ノートやレポートは、他の人が読んでもわかるようにていねいに書こう。自分の考えや自分で調べたことを書き加えよう。 《家庭学習において》 ○その日のうちに授業で学習したことを復習し、分からないところがないか確認する。 ○「理科の自主学习」「マイノート」や宿題プリント等の問題に取り組み、自分の理解や知識を確認しながら身に付けよう。 ○新聞やテレビのニュースや科学に関連する情報に関心をもち、学習内容と関連付けて知識を深めよう。 《定期テストに備えて》 ○見直せば授業で学習した内容が思い出せるような、ノートをていねいに作ろう。 ○実験・観察・実習については、方法や結果・考察・グラフの書き方や読み取り方などを見直しておこう。 ○「理科の自主学习」「教科書分冊マイノート」や用語解説・宿題プリントなどの練習に取り組む、反復して学習しよう。問題の意味を理解し、自分の知識として使えるようにしよう。 ○提出物は期限を守り、指定した通りに提出しよう。		
学 習 上 の 注 意 等	○理解したことや気がついたことなどを分かりやすく伝えるようにしよう。 ○観察・実験においては目的と方法をしっかり頭に入れて、集中して取り組もう。事故のないようにお互いの安全に十分気をつけよう。		

☆学習内容および評価について

学 習 計 画			
学 期	月	単 元 計 画	試験
1	4	「宇宙の中の地球」 1 章：地球とその外側の世界	中間
	5	2 章：太陽と恒星の動き	
	6	3 章：月と金星の動きと見え方	
	7	「化学変化とイオン」 1 章：水溶液とイオン	期末
		2 章：酸・アルカリと塩	
2	9	「生命の連続性」 1 章：生物の成長とふえ方	中間
	10	2 章：遺伝の規則性と遺伝子	
	11	「運動とエネルギー」 1 章：力のつり合い 2 章：物体の運動	期末
		3 章：仕事とエネルギー	
	12	4 章：多様なエネルギーとその移り変わり 5 章：エネルギー資源とその利用	
3	1	「自然と人間」 1 章：自然界のつり合い 2 章：人間と環境	学年 末 (卒業)
	2	3 章：自然が人間の生活におよぼす影響 4 章：科学技術と人間	
	3	5 章：科学技術の利用と環境保全	

評価にあたって		
評 価 観 点		評価の場面・方法
関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	・身のまわりの出来事に自ら疑問をもち、追求する意欲があるか。 ・観察・実験に対し、最後まで意欲的に取り組んでいるか。 ・自由研究、課題研究に意欲的に取り組めるか。 ・授業態度・発言・提出物などが、しっかりしているか。	・毎日の授業の様子 ・提出物の提出状況 ・授業の準備、忘れ物 ・授業中の発表、質問などの内容
科 学 的 な 思 考 ・ 表 現	・実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 ・ものごとを科学的な知識を使って説明することができるか。 ・自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測することができるか。 ・テスト(思考・応用問題)や授業中の表現活動(発言・レポート)の内容が充実しているか。	・観察、実験レポートの内容 ・テスト(思考・応用問題)の達成状況 ・観察、実験での活動内容や授業中の発言内容 ・表現活動(話すこと書くこと)の内容
観 察 ・ 実 験 の 技 能	・実験や観察を最後まで根気よく、ていねいにできるか。 ・観察・実験器具を安全に留意して正しく操作できるか。 ・安全や正確な実験のために班で協力しているか。 ・観察・実験の結果をプリントやレポートにまとめ、処理できるか。 ・図式化やグラフ化、理科独特の記号を用いた表現ができるか。	・観察や実験の様子 ・器具や道具の扱い ・日常のノート整理、観察・実験レポートの内容 ・テスト(観察・実験)の問題の達成状況 ・課題研究や自由研究の成果
知 識 ・ 理 解	・基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 ・自然の事物・現象に関する原理や法則を理解し、知識を身につけているか。 ・物質やエネルギーに関する基礎的・基本的な学習事項を理解し、身に付けているか。 ・学習と身のまわりの現象とを結びつけることができるか。	・テスト(知識・理解)の問題の達成状況